



広報

平成22年(2010年)

5月1日発行 №64

あわじ5



淡路の土から生まれる瓦製品

一般住宅用「覆輪型鬼瓦」の製作現場。粘土から型を取った後の作業は1枚1枚手作業です。ヘラやホースの切れ端、細かい場所にはつばきの葉を使い、表面を滑らかにしていきます。(谷池特殊鬼瓦工業所、4月6日撮影)

主な内容

新庁舎建設のあらまし……………	2～4
市政ひろば・市職員の配置 ……	5～9
お知らせ……………	10～13
情報瓦ばん……………	14～15
まなびの扉……………	16～17

いきいき健康生活……………	18～19
心のかけはし……………	20～21
まちかどトピックス……………	22～23
淡路瓦400年祭、郡史の拾い読み ……	24

新庁舎建設のあらまし

防災拠点としての整備、組織のスリム化・効率化

住民説明会 市内21地区で新庁舎の必要性を説明

庁舎建設、まちの未来を住民に説明。

現在4つある分庁舎を廃止し、平成25～26年度にかけて建設する方針の市役所の新庁舎。基本設計業務にかかる当初予算が3月議会で承認され、4月16日の八木地区を皮切りに、5月中旬まで住民説明会が行われています。市内21地区の住民説明会で出された意見は、十分検討した上で採用可能なものは基本計画に盛り込む考えです。図市長公室 ☎43-5002



▲八木地区公民館での説明会

平成18年11月から市民代表等で構成された南あわじ市庁舎等公共施設整備検討委員会で様々な議論がなされ、昨年2月、同委員会から「南あわじ市庁舎等公共施設整備基本計画書」として、市長が答申を受けました。

市では、同計画書を庁舎等公共施設のあり方を検討していく際の礎となる「南あわじ市庁舎等公共施設整備基本方針」と位置づけ、より具体・個別的な検討を行う際に、常に立ち返るべき指針としています。

新庁舎の必要性

現在の分庁舎は老朽化が進み、安全面・維持管理面で速やかな整備が必要

問題点
①昭和32年建築の南淡庁舎をはじめ、約6割の庁舎が建物の耐力度や耐震性が低い
②老朽化が進み、今後修繕費の増加が見込まれる

東南海・南海地震で大きな被害を想定されている本市では、施設の耐震診断と耐震化が喫緊の課題です。

市民生活に関わる多くの機能や情報を守るため、防災・災害復旧（復興）拠点施設の役割を充分に果たせる施設として、速やかな整備が必要となっています。

新庁舎建設は通常、市単独の経費で行う建設事業ですが、**合併特例事業債**の活用で実質的な負担額が約11億円に軽減されます。（表1）

市の「財政健全化計画」では、庁舎の建設費を試算し、19億円の合併特例事業債を見込んでいました。しかし、①建築費指数の変化②グリーン庁舎の採用③災害対策・耐震化性能の向上④景観への配慮やシンボル化への対応から4億円増の23億円に増額。この増額分が実質公債費比率に及ぼす影響を検証したところ、微増と見込まれる結果となり、庁舎建設が今後の財政健全化推進に向けて、大きな支障となることはない判断をしています。

地域コミュニティにかかる問題と新庁舎建設による対応

問題点
①「コミュニティ」の希薄化
年々活動を中止する団体が増えているなどの問題がある。
②「自らのまちづくり」の力が必要
地域の課題は、地域の人々が自らの問題として、取り組むことが求められている。

新庁舎建設に伴い、分庁舎や出張所、連絡所、支所に代わって、「市民交流センター（仮称）」を市内21地区（旧小学校区十潮美台地区）に設置します。市からは、自主的な運営・活動経費として、地域づくり交付金制度を創設し、様々な地域づくり活動を支援します。

新庁舎の概要

新庁舎は災害時の防災拠点として、大地震でも機能確保・収納物の保全が

表2. 想定する市職員数と庁舎勤務職員数

区分	H21.10.1	H27.4.1	H30.4.1
庁舎勤務職員	387人	342人	327人
出先等勤務職員	223人	186人	173人
全職員	610人	528人	500人

表3. 新庁舎の敷地規模と延床面積

区分	延床面積
新庁舎全体の必要面積	25,000㎡
中央庁舎の利活用敷地面積	7,760㎡
新たに必要な敷地面積	17,240㎡
市として必要な延床面積	8,340㎡
中央庁舎の利活用面積	1,340㎡
新庁舎の延床面積	7,000㎡

※表3. 総務省基準では「延床面積3,400㎡、職員1人あたり25.27㎡」を適正規模としています

新庁舎の位置は「南あわじ市役所中央庁舎周辺」とします

市役所に求められるものや位置、条

分庁舎方式の現状から見た新庁舎の必要性

現在の分庁舎方式は、事務の効率化や組織のスリム化の制約になっている。会議や打ち合わせ、協議、書類の流れ、公用車での移動など、時間と労力に大幅なロスが発生。今後の職員数削減の流れに対応できない。

問題点
平成17年4月1日 平成30年4月1日 定員適正化計画 661人 ↓ 500人

分庁舎方式では、簡易な窓口サービスは総合窓口センターで完結しています。しかし、多岐にわたる相談業務や専門的知識が必要な事務処理、各種届出に連動する申請など、様々な市民ニーズへの対応が困難な現状があります。

また、職員の定員適正化を行うには、庁舎間移動等の時間や労力を削減するだけでなく、円滑な行政事務の推進や事務の効率化、組織のスリム化が必要となり、庁舎の整備が求められています。

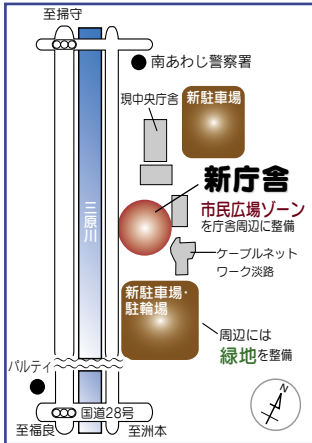


▲1日2便、職員が庁舎間を移動して書類等を回収する連絡便。庁舎間をつなぐ事務にロスが出ています

財政健全化に伴う問題と新庁舎建設の緊急性

問題点
平成26年度までの整備でなければ、財政的に有利となる合併特例事業債が活用できない
将来的には、庁舎整備が必要であり平成27年度以降の庁舎建設となれば、全額市の負担約31億円が見込まれる。

件などを調査・検討した結果、中央庁舎の利活用が、より多くの課題を解消できるとして判断しました。



▲配置計画イメージ
※確定した配置計画ではありません

事業スケジュール

次のスケジュールで平成26年度の新庁舎開庁を目指しています。（表4）

年度	事業スケジュール
H21年度	基本計画
H22年度	①住民説明会②基本設計
H23年度	①基本設計②実施設計、用地の調査・確保・整備
H24年度	①実施設計、用地の調査・確保・整備②附帯工事
H25年度	①附帯工事②建設工事
H26年度	①附帯工事②建設工事

現在は作成した基本計画(案)で、住民説明会を行っている段階です。住民説明会後、基本計画が修正され、基本設計の段階に進みます



新庁舎の概算事業費

平成16年度に建設された他市の事例をもとに、南あわじ市の特性や建設条件、仕様などを考え、建物1㎡あたりの工事費を24万5000円（1坪あたり80万9000円）、建物工事費を17億1500万円と算出しています。

これに、その他工事費や設計監理費、用地費などを加えたものが、表1の概算事業費となっています。

新庁舎の維持管理費

新庁舎と現中央庁舎の維持管理費は、年間4639万円を想定しています。（表5）

また、グリーン庁舎を採用することで、より一層の維持管理費の削減に取り組むこととしています。

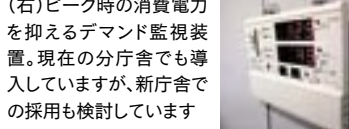


表5. 平成20年度、現5庁舎の年間維持管理費

区分	年間維持管理費
現5庁舎合計	7,564万円
新庁舎と中央庁舎	4,639万円
削減効果	2,925万円

中央庁舎=920万円、緑庁舎=1,712万円
西淡庁舎=1,677万円、三原庁舎1,644万円
南淡庁舎=1,611万円

中央庁舎以外の分庁舎跡地の有効利用と資産運用

新庁舎建設後の分庁舎跡地は、不要になった土地・建物を原則売却します。新耐震基準を達成している建物は、資産運用も含めて新たな財源確保に努める方針です。

土地・建物で有効利用が図られるものは、市民の利便性を考えながら、庁舎の立地条件や地域との関連性を重視し、検討していきます。

（4頁の市民交流センター記事に続く）

表1. 市の特性や建設条件、仕様等を勘案した概算事業費と財源

項目	概算事業費	内訳		償還額	合併特例債の活用による交付税算入	実質市負担額
		起債	一般財源			
①建物工事費	17億1,500万円	16億2,920万円	8,580万円	21億1,955万円	14億8,369万円	7億2,166万円
②その他工事費	2億3,260万円	2億2,080万円	1,180万円	2億8,620万円	2億35万円	9,765万円
③設計監理費	1億2,000万円	7,590万円	4,410万円	9,876万円	6,912万円	7,374万円
④用地費等その他経費	4億5,000万円	3億8,000万円	7,000万円	4億9,439万円	3億4,609万円	2億1,830万円
合計	25億1,760万円	23億590万円	2億1,170万円	29億9,890万円	20億9,925万円	11億1,135万円

建設時の経費 2億1,170万円 + 市の返済額 29億9,890万円 - 国からの補填額 20億9,925万円 = **11億1,135万円**
※実質市負担額のうち、8億9,965万円は今後25年間かけて返済することになります

地域の基盤、市民交流センター

地域の課題をよりスピーディーに解決

国・地方ともに厳しい財政運営を求められる中、公共サービスは行政だけで対応することが困難になってきています。今後は、自治会や自主防災組織など、地域コミュニティが主体となる必要があります。

また、地域特性を生かした個性ある身近なまちづくりや地域課題解決には、「市民参画と協働のまちづくり」の観点から、地区自治会単位のコミュニティが果たす役割が重要となつてきています。

(表6)市民交流センターで提供を予定している窓口サービスの内容

▼市民交流センターの事務局と運営、サービス・活動の概要

事務局

センター長
(地区公民館長)

専任の事務局職員(住民から雇用)
※移行期間として、3年間を限度に市職員を1～2人派遣します

運営

運営協議会を設置
地域住民で組織。地域づくり事業(表7)など、地域が取り組む内容をまとめた「地域づくり計画」を毎年作成し、市に提出。市民交流センターの運営を行います。

サービス・活動

市民(窓口)サービス(表7)
住民票の写しの申請・交付など、窓口業務の取次ぎを行います。

地区のコミュニティ活動
自治会・老人会・婦人会・消防団・民生児童委員・子ども会・自主防災組織・スポーツ21などの活動を支援します。

地区公民館活動
これまでの公民館活動を行います。

事業項目	提供する窓口サービス業務	
証明書等の申請 受付と引渡し・ 手数料預り業務	●戸籍、除籍、改製原戸籍謄本・抄本等 ●住民票の写し(全部・一部) ●印鑑登録証明書(本人申請に限る)	●戸籍附票の写し(全部・一部) ●住民票記載事項証明書(全部・一部) ●各種納税証明書
税等の納付書に よる預り業務	●固定資産税、住民税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料ほか ●上下水道使用料 ●ケーブルテレビ使用料	●市営住宅使用料 ●保育所(園)・幼稚園保育料
その他業務	●ゴミ袋販売	●福祉、その他行政関係書類の本庁担当課への書類転送

ターを設置します。市民交流センターには、市役所の窓口サービスの補完機能のほか、現在の公民館機能や地区コミュニティ支援機能を持たせま

市民交流センターの窓口サービス

市民交流センターに窓口サービスの補完機能を付加し、個人のプライバシー保護を考えた上で、利用頻度が高いサービスを行います。(表6)

申請はご本人等が窓口で行い、証明書の交付は翌日の交付を受けることを原則としています。

運営協議会が市民交流センターを運営し、市が活動費を交付します

市民交流センターは、運営協議会の創意と工夫で作成した地域づくり計画(表7)に基づいた地域コミュニティ活動の拠点として整備します。この活動費の財源として、市では新たに地域づくり交付金制度を創設し、市内全体で1500万円を上限として、均等割50%、人口割50%とした上で、地域へ交付します。

従来からの公民館活動費や市民交流センター長(現地区公民館長)の人件費、施設維持管理費は、市がセンター管理運営費として支出します。新設の専任の事務局職員の人件費も同様です。

市民交流センターモデル事業の取り組み

新庁舎開庁に合わせて市民交流センター開設を検討していますが、地域コ

(表7)運営協議会にて作る「地域づくり計画」で取り組むことのできる活動例

事業項目	内容
地域振興・情報発信	夏祭り等地域おこしイベント、各種スポーツ大会の開催、国際交流事業、地域広報誌の発行、地域版ホームページの作成
環境美化・保全	不法投棄の防止、ごみの減量化の推進、花づくり等緑化の推進、公園の清掃美化、道路・河川清掃、道づくり
安全・安心	交通安全・防犯パトロール、地域安全教室・危険箇所点検、自主防災活動
子どもの健全育成	子どもの体験活動、親子ふれあい体験活動、地域の伝統・文化の継承、地域ふるさと歴史探訪、ボランティア活動、青少年健全育成事業、子ども見守り活動、エコ省エネ活動
文化・スポーツ振興	生涯学習、人権教育の推進、伝統文化の継承、郷土史の研究、文化祭
保健・福祉	健康づくり、ひとり暮らしの高齢者支援、介護支援、敬老事業、子育て支援
その他	地域づくり運営協議会の運営、地域いなりご予算事業(市民生活応急措置費)、相互扶助、親睦行事等

コミュニティ機能の熟度が高い地域などをモデルとして、市民交流センターの先行的な導入についても検討します。

市の活性化を考え、議論熱く

市の魅力を全国に発信しようとして3月25日、南あわじ市活性化委員会(木田薫委員長)が発足し、市役所中央庁舎で議論が交わされました。

同委員会は、地域で精力的に活動している自治会や商



▲「この会だけに留まらないものになりたい。住民主体で本音でトークできる場をつくりたい」と語る木田委員長

工会などのメンバー13人で構成。様々な分野の人が集まり、次世代を担うリーダーが活躍する場を提供しようと設立されました。

議論では、「朝市を集約できないか」「誘導看板や歴史的看板を増やした方が観光客に親切ではないか」など意見が交わされました。また、いいものは残し、そうでないものは排除するなど「行政と住民の役割の部分も整理し、やっていくた

南あわじ市活性化委員会

い」との意見も出ました。

同席した中田市長は、「今はまだ慣例・前例を重視しようという流れがある。建設的な考えで行政にも厳しい意見を出してもらいたい」と話し、今後委員会で効果的な事業案が出れば、事業化を検討することとしています。同委員会は今後月1回は議論を交わし、専門部会を設けて形にしていこうとしています。



▲市の課題やPR方法を議論

外国語観光案内板の設置

このほど、外国人観光客向けに市内の観光施設を紹介した案内看板を設置しました。看板の場所は、イングリッシュの丘と慶野松原、灘黒岩水仙郷、道の駅うすしお、なないろ館内の計5か所。市が独自に市内ホテルを対象に平成20年度の外国人観光客を調査したところ、宿泊数は1万337人で、内訳は台湾48%、中国26%、韓国21%、アメリカ3%となっています。

アジア圏を中心とした外国人観光客が増えていく中で、市では集客力を向上させるた



▲施設を紹介する外国語の案内看板

「紫の桜」ジャカラランダ記念植樹

オーストラリアを代表する木「ジャカラランダ」の木26本が淡路ファームパーク・イングリッシュの丘に植樹されました。

これは花みどりフェア開催と淡路日豪協会設立10周年を記念し、国際ロータリー第2680地区(淡路地区)の寄贈と、同協会や駐大阪



▲紫色の花を咲かせるジャカラランダの木を植樹(3月30日、イングリッシュの丘)

オーストラリア総領事の協力により植樹となりました。

防犯ブザー寄贈

市内の17小学校で4月8日、入学式が行われ、新1年生437人全員に防犯ブザーが配られました。

このうち、200個は西淡ライオンズクラブ(前川有会長)から贈られたものです。寄贈は今年で6回目。市では、近年全国的に増加している子どもを取りまく犯罪の予防などに役立つようと、毎年配布しています。

消防団長就任

任期満了に伴い出口智康さん(八木)が4月1日、南あわじ市消防団長に就任しました。任期は24年3月31日まで。※新幹部は13頁に掲載



▲新消防団長の出口智康さん

ふるさと納税

ふるさと南あわじ応援寄附金		
寄附状況の公表 (4月16日現在)		
区分	件数	金額
南あわじ市内	328件	43,923,219円
市外(島内)	47件	5,871,000円
市外(島外)	199件	27,054,940円
合計	574件	76,849,159円

詳細は市のホームページに掲載しています

アジア国際子ども映画祭説明会



▲事業説明をする杉良太郎さん

「大人が干渉せず、子どもたちが自由に撮ることによって、子どもたちの心を知ろう」というものでもあり、単純で

あってもそこに映し出されたものは子どもたちの心であって真実です。大人たちがそれをどう受け止め、理解し、くみとってあげることができるかもこの映画祭の目的のひとつです」と4月5日、イングランドの丘で、映画祭の事業説明会を開催し、この映画祭を提唱され名誉会長でもある俳優の杉良太郎さんが講演。映画祭の趣旨や思いを語ってくれました。

ホームビデオ映像作品を大募集しています！

市では、アジア国際子ども映画祭の「関西・四国ブロック大会」を8月28日、市文化体育館で開催いたします。

◆子どもたちが撮影したホームビデオ映像作品を募集しています。編集はしなくても結構です。そのまま子どもが映した映像が作品になります。

今年のテーマは「家族」

▽応募資格 小学生～高校

生及びそれらの年齢に相当する個人またはグループ

▽応募内容

- 3分以内の未公開作品
- 1人（1グループ）1点の応募。ミニDV、SVHS、VHS、DVD（ファイナライズ処理済のもの）
- 応募作品と一緒に所定の申込書を添えて提出

▽応募締切 7月23日（金）

※提出先・申込書のお問い合わせは生涯学習文化振興課 ☎37・3020

広告塔寄贈

西淡ライオンズクラブ（前川有会長）と西淡ライオネスクラブ（瀬尾千恵子会長）が3月28日、市役所緑庁舎へ広告塔を寄贈されました。



▲寄贈された広告塔

寄附

福良に淡路工場を開設してから6周年を迎えた遊戯機器メーカーの㈱バイオニア（本社東大阪市）が、南あわじ市に100万円を寄附されました。

4月16日、同社野口拓男取締役より「南あわじ市の発展に役立ててください」と中田市長に手渡されました。ご寄附頂き誠にありがとうございます。ごさいました。



▲寄附金を手渡す野口拓男取締役

ふれあい市長室

子どもの心の中に内視鏡を！

先日、俳優の杉良太郎先生がイングランドの丘へ来られ、「アジア国際子ども映画祭」の事業説明をされました。

杉先生は、「子どもは本当の心を大人に明かさず、大人は子どもの心を理解できないので接し方が分らない。なぜ、理解できない犯罪が増え、いじめが悪質になり、自ら命を絶つ子どもまで出てくるのか。私は子どもたちの心を知りたかった。そこで子どもの心の中に内視鏡を入れようと考え、辿り着いた結果がこの映画祭でした。私は、ベトナムでのチャリティー公演で、孤児院の子どもの喜ぶ顔が見たくて、おもちゃやお菓子を沢山持っていきましたが、なぜか下を向いたままでした。理由を聞くと、『お父さんお母さんがほしい』と言われ、33人を養子にしました。私は、物を与えることで喜んでくれると思い込み、心を理解できていなかった」と話されました。

映画祭には3つの特徴があります。一つ目は全ての子どもが参加できること。二つ目

南あわじ市長 中田勝久

は、大学の協力を得て、映像心理学的に分析・データ化し、今の子どもたちの心を知りえること。三つ目は、東南アジアを中心とした子どもとの国際交流を図れることです。

子どもの心を知るのは簡単ではありません。しかし、私たちは、自分の価値観だけで物事を判断しがちです。映画祭は、子どもにとって、想いを伝える良い機会で、同時に自分を見つめる機会にもなります。そして大人にとっては、子どもとの向き合い方、接し方をもう一度考え直す機会を与えてくれます。

今年8月28日、文化体育館で、アジア国際子ども映画祭の関西、四国ブロック予選会兼優秀作品の発表会を開催いたします。ホームビデオで3分間撮影した作品のコンクールで、テーマは「家族」です。7月23日が申込締切ですので、PTAや子ども会、保護者の皆様におかれましては、主役となる子どもたちの輝いた目を見るために是非ご参加いただきますようお願いいたします。

平成22年5月1日現在における市職員の配置

市長

中田 勝久

副市長

川野 四朗

教育長

塚本 圭右

中央庁舎

議会事務局

局長 瀧本 幸男

次長 阿閉 裕美

議会事務局

課長 垣 光弘

職員 船本有美

橋詰恭子、川添卓也

市長公室

室長 田村 寛

次長（総合政策担当）

中田 眞一郎

市長公室

課長 田村愛子

職員 山見嘉啓

喜田憲和、佐藤佳史

山家光泰、栄井賢次

中嶋宏昭、秦 伸行

松本潤子

総務部

部長 喜田 憲康

次長 入谷 修司

【総務課】

課長 佃 信夫

職員 川本眞須美

加野泰生、井上拓也

榎本 新、秀 充浩

興担当）片山雅弘

職員 奥野祥子

井上美奈子、大上聡美

井筒あゆみ、大西重三子

坂本裕美

健康福祉部

部長 郷 直也

次長（後期高齢者医療担当） 藤本 政春

【福祉課】

課長 鍵山淳子

職員 小西正文

児玉裕仁、島 誠

澤田浩明、中川さち代

吉原千佳、澤田晋吾

佐々木友美、豊田章裕

橋本正人、古川実香

田辺美喜子

【長寿福祉課】

課長 小坂利夫

職員 静永峯雄

垣貴美子、橋本里美

村本みゆき、森崎重夫

森山雅生、西庄 登

齋藤浩二、郷野仁史

河井美和、石田緩子

藤江朋代、水田智子

濱口知明、前川知住

【保険課】

課長 馬部総一郎

職員 岡本良次

松山 勤、星出 力

上田千春、森花愛子

前川恭範、棚田華緒理

細川春奈

【健康課】

課長 中濱素三子

職員 桐本正子

清水美登里、永田加織

芝美智世、西谷由佳

荒木柳子、田坂千佐美

響田志緒理、内原孝美

前田多江、安部こず恵

神代友里、肥田理江

原口友理子、曾根英次

【少子対策課】

課長 福原敬二

職員 前田秀美

丸永剛之、清水麻貴

西淡庁舎

【西淡総合窓口センター】

所長 前田 和義

課長（地域防災・振

興担当）岡本千明

職員 古井 弘

安田由美、雨堤知世

山形恭子、真野美智子

内山賢一

産業振興部

部長 水田 泰善

次長（マーケティング戦

略室長）山下 達也

【商工観光課】

課長 興津良祐

職員 原口言美

西岡義文、濱田成章

奥野大輔、林 誠

【企業誘致課】

課長 北川真由美

職員 以頭和之

北井一也

【水産振興課】

課長 早川益弘

職員 興津武秀

谷口太輔

都市整備部

部長 野田 博

次長（三原川水系河川整備・低地葎対策担当）山田 充

【管理課】

課長 和田幸三

職員 榎本輝夫

板野あゆ美、野上恒史

前田有治、助嶋 透

堀川昌志

【建設課】

課長 赤松啓二

職員 玉久保博和

長谷川亮治、森本圭亮

廣内繁一、三宅哲也

魚谷英生、佐々木祐輔

谷本尚之、中谷 晃

細川恵祐

【都市計画課】

課長 森本秀利

職員 豊田悦次

原口久司、安田文子

福田晃久、高田智之

児嶋勇典

教育委員会（教育部）

部長 奥村 智司

次長（人形会館建設担

担当）岸上 敏之

【教育総務課】

課長 片山勝義

職員 谷口富美代

榎勢美和、池本達哉

居内昭人

【学校教育課】

課長 三谷高資

職員 蔵本幸之

木場大輔、森崎研一

前田浩子、西村竜也

【人権教育課】

課長 大谷武司

職員 吉田知子

藤本佳幸

【生涯学習文化振興課】

課長 橋本浩嗣

職員 柏木浩一

川上洋介、仲山和史

福田龍八、西岡幸子

中尾あかね、阿部志郎

前谷光宣、森浦勇人

【青少年育成センター】

所長 高辻隆雄

三原庁舎

【三原総合窓口センター】

所長 久田三枝子

課長（地域防災・振

興担当）前木昇治

職員 河井丈夫

長濱美海子、原田弥生

上野百恵、西中衣里子

細川智佳子、榎本寛子

河野沙織

市民生活部

部長 堀川 雅清

次長（収税対策担当）

細川 貴弘

【市民課】

課長 塔下佳里

職員 林 雅彦

島田美穂、浦崎基代

濱田善子、山下智沙

土井久代

【税務課】

課長 藤岡崇文

職員 山崎稔弘

中村尚之、奥田泰大

原坂泰子、東根崇弘

仲野裕恵、瓶井彰人

磯見俊仁、近江佐栄子

露本和也、林めぐみ

課長 垣本義博

職員 松下章二

赤松裕子、金山知史

小丸明子、深川雄次

榎本小百合、河崎裕美

富山裕貴

【生活環境課】

課長 高木勝啓

職員 福岡博文

野河淳二、岡本未喜子

土居正典、川口智弘

木場大登

農業振興部

部長 奥野 満也

次長（鳥獣被害対策担

担当）神田 拓治

【農林振興課】

課長 太田孝次

職員 藤本健介

宮崎須次、近藤ひかり

森 正和、濟藤貴志

奈良雄規、庄田光男

榎本康孝、仲野隆行

【農地整備課】

課長 大瀬 久

職員 吉田充宏

船木茂浩、中野富美子

上田一路、三明耕司

福岡 武、清水信彰

郷 佳広、田村文明

山本高広、稲本順也

萩山能宏

【地籍調査課】

課長 原口幸夫

職員 松本典浩

和田昌治、前田直樹

前川祥一、安富哲啓

【農業共済課】



市内局番を確かめて
おかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎☎44-3001
西淡庁舎☎37-3011
三原庁舎☎43-5021
南淡庁舎☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局☎43-5005
市長公室☎43-5002
総務部
総務課☎43-5001
防災課☎43-5006
情報課☎43-5003
さんさんネット☎43-2345
選挙管理委員会事務局☎43-5004

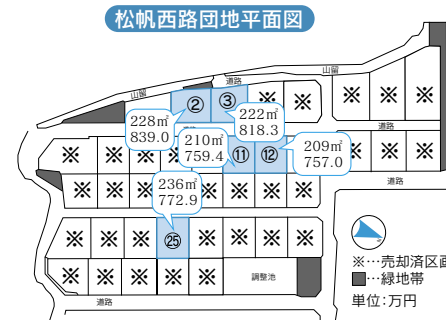
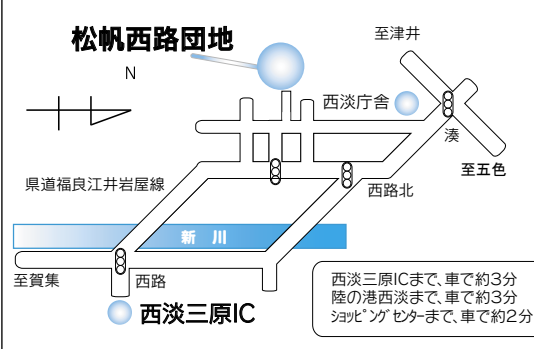
【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課☎44-3002
長寿福祉課☎44-3005
保険課☎44-3003
健康課☎44-3004
少子対策課☎44-3040
【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課☎37-3012
企業誘致課☎37-3046
水産振興課☎37-3013
都市整備部
管理課☎37-3014
建設課☎37-3015
都市計画課☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課☎37-3017
学校教育課☎37-3018
人権教育課☎37-3019
生涯学習文化振興課☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課☎43-5023
税務課☎43-5022
収税課☎43-5034
生活環境課☎43-5024
農業振興部
農林振興課☎43-5025
農地整備課☎43-5026
地籍調査課☎43-5027
農業共済課☎42-6210
農業委員会事務局☎43-5029
【南淡庁舎】
財務部
財政課☎50-3033
管財課☎50-3034
下水道部
企業経営課☎50-3037
下水道課☎50-3039
下水道加入促進課☎50-3041
会計課☎50-3040
監査委員事務局☎50-3050

残り5区画となりました！

松帆西路団地

松帆西路団地の分譲販売を行っています。昨年は3区画を購入いただき、40区画中、残り5区画となりました。
販売価格は1区画757万円とお求めやすい価格となっています。お気軽にお電話ください。随時、現地をご案内します。
☎ 37・3046



情報公開制度・個人情報保護制度の公表

情報公開制度は、市政に関する情報（公文書）を市民の皆さまからの請求に基づいて開示する制度です。

個人情報保護制度は、市が保有する個人情報の適正な取り扱いについてルールを定め、プライバシーを保護するとともに、本人からの請求により自己に関する情報の開示や訂正、利用停止を求めることができる制度です。

21年度の市の情報公開制

度と個人情報保護制度の実施状況は次のとおりです。

情報公開制度

8件の開示請求があり、2件を全部開示、5件を部分開示とし、1件の取下げがありました。

個人情報保護制度

9件の開示請求があり、2件を全部開示、3件を部分開示、3件を不開示とし、1件の取下げがありました。

☎ 43・5001

牛豚など、口蹄疫の感染に警戒が必要

宮崎県都農町で4月20日、ウイルス性家畜伝染病「口蹄疫」に感染した疑いが強い繁殖用の黒毛和牛3頭が確認されました。

口蹄疫は人に感染することとはなく、感染した牛の肉が市場に出回ることはありません。（仮に食べたとしても人体に影響はありません）今後の情報に注視するとともに警戒が必要です。

※韓国・中国・台湾でも多発中です

感染地への訪問の自粛

大型連休等で、九州などへの畜産農家の訪問は控えてください。

疑わしい症状を発見した場合

疑わしい症状を発見したときは、直ちに洲本家畜保健衛生所（☎ 22・5606）に通報してください。



（症状）上唇・舌等の水泡、採食困難、歩行障害、生産性低下など

受けましたか？ 狂犬病の予防注射

飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせていない人は、実施動物病院で注射を受けさせてください。生後91日以上の犬が対象です。

◆登録済みの犬

3200円

◆登録のない犬の登録と狂犬病予防注射料金

6200円

☎ 43・5024

注射実施病院の一覧

病院名	電話
アイヴィ岡田動物病院	42-5067
たかた動物病院	42-0654
いけだ動物病院	42-1505
かわさき動物病院	42-1158
印部家畜医院	54-0030
仲岡家畜医院	42-4568
水島家畜医院	36-2254

自動車税の納期

納期限

5月31日(月)

納税はお近くの金融機関などをお願いします。
☎ 26・2026

帳簿の縦覧

土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿（22年度固定資産税）
縦覧期間 5月31日(月)まで
☎ 43・5022

縦覧場所 税務課

縦覧できる人 土地・家屋の納税義務者の人
☎ 43・5022

入学祝金を支給

対象者

今春、小中学校等に入学した子どもの保護者で、4月1日現在市内に住所がある人に祝金を支給します。

支給内容

子ども1人につき、1万円分の「南あわじ市ふれあい振興商品券」を支給

支給方法

5月中旬頃に郵送します。5月末までに届いていない人は、お問い合わせください。

※商品券には有効期限があります。期限内のご利用をお願いします。
☎ 43・3040

姉妹・友好都市と交流しませんか？

市では、国内の姉妹都市・友好市町の各種団体との民間交流を推進し、相互理解と友好親善に努めながら、特色あるまちづくり、地域づくりに取り組む団体に派遣費用を助成します。

対象団体

市を代表する団体（高校生以下）で、年間1団体を限度とします。
派遣する市町
新ひだか町（北海道）、平取町（北海道）、葛巻町（岩手県）、大野市（福井県）、糸魚川市（新潟県）
申込締切 5月31日（月）
☎ 43・5002

所得証明書・課税証明書の発行

22年度市県民税（所得・課税証明書）※21年の所得分
発行開始日
6月1日(火)

21年度以前の市・県民税（所得・課税）証明書は、随時発行しています。
▽発行場所 総合窓口センター・支所・出張所・連絡所
※支所・出張所・連絡所では、お渡しに2日間程度必要です
☎ 43・5022

有料広告募集

「広報南あわじ」に、お店の宣伝、求人情報など出しませんか？

掲載料金	
1種広告	30,000円 (4.5cm×18cm)
2種広告	16,000円 (4.5cm×9cm)

6か月以上継続してご契約された方は…

1種広告	20,000円	2種広告	11,000円
------	---------	------	---------

市内 19,400 部折込

まずはお電話を！

<お問い合わせ>
情報課 ☎ 43-5003

※この案内は、一種広告の大きさです



税金の納期限

固定資産税 1期
軽自動車税 全期

納期限

5月31日(月)

忘れず納期限までに納税をお願いします。口座振替の人は預金残高の確認をお願いします。

※固定資産税は1年分の納付書をまとめてお送りします
☎ 43・5022

☎ 43・5034

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎43 5003☎43 5103、市大会規模以上

- 数字が順位。関係分のみ掲載
- ◆南あわじ市囲碁大会 (2月21日、三原公民館)
- ▽A級①榑秀一(福良)②南孝具(賀集)③藤井悦夫(神代)▽B級①谷水茂和(沼島)②前田武男(福良)③大石忠男(湊)▽C級①坂本秀夫(福良)②温泉秀男(榑列)③本田和郎(沼島)
- ◆いなみ野オープンミックスダブルス大会(ソフテニス) (3月14日、稲美町中央公園)
- ③西田輝美(津井)・平野彰吾(広田)
- ◆サンちゃんカップ(少女バレー) (3月20日、21日、三原健康広場ほか)
- ▽二部②榑列③神代
- ◆淡路ミックスダブルスソフテニス大会 (3月21日、淡路青少年交流の家)
- ▽Aクラス①西田輝美・平野彰吾②川口佳純・真野哲男③波戸茂樹・波戸ひとみ、柏木陽子・山本和稔▽Bクラス①矢野暢久・榑本昌子②田中光・久賀田真由美③仲岡優・島井仁美・引田実・沢内貴美▽Cクラス①椿原幸治・椿原久美子②札立貴大・脇本純子③香川敬治・香川きみ子、的場哲也・岡知実
- ◆宮地杯ソフテニス大会 (3月22日、淡路青少年交流の家)
- ▽男子①初田楓・長尾・輝(南淡中)②

- ◆全淡テニス大会(ダブルス)選手権大会 (4月4日、サントピアマリナ)
- ▽男子Aクラス①船木・印部・洲本・ローン・南あわじ市役所②松本・満井(F・B・H・I・R・O・T・E・N・N・I・S)③日坂・井上(チーム紀の国)▽男子Bクラス①余・鈴木(S・U・梅・ハ)②上林・渡辺(星和高原T・C)▽女子Aクラス①平野・山川(ねこまじん・O・Z)②芝・岩鼻(洲本ローン)③湊・田端(Team Lee・すま離宮T・C)▽女子Bクラス①正井・木下(星和高原T・C)②景山・遠藤(星和高原T・C)
- ◆南あわじ市卓球大会 (4月11日、三原健康広場)
- 【団体戦】▽1部①アグリ淡路A②迷球会③アグリ淡路B、淡路三原高校A▽2部①H・A・J・I・M・E・チ・ム・A②フレンドシップA③サザンクロス、淡路三原高校B▽3部①つばき②フレンドシップB③みなとスポーツ21B、みなとスポーツ21A
- 【個人戦】▽男子シングルス①坂恵祥行(アグリ淡路)②島田知明(アグリ淡路)

大会結果

(敬称略)



市消防団の幹部団員

4月1日付で、南あわじ市消防団の幹部が次のとおり変わりました。(敬称略)

- 団長 出口 智康
選任副団長 榑本 一博
武田 佳則

方面隊長

- ▽緑方面 大谷 毅
▽西淡方面 前川 健作
▽三原方面 細川 知大
▽南淡方面 太田 好昭
▽緑方面 入谷太一郎
▽西淡方面 奥野 大輔
▽三原方面 坂 秀二
▽南淡方面 溝端 光

方面副隊長

- ▽緑方面 入谷太一郎
▽西淡方面 奥野 大輔
▽三原方面 坂 秀二
▽南淡方面 溝端 光

選任分団長 (地区名)

- 宮崎典弘(広田)、楮大尚(倭文)、馬部和之(松帆)、出嶋芳史(湊)、三原一朗(津井)、馬部洋一(阿那賀)、素川貴史(伊加利)、中川拓也(西淡志知)、前川幸司(榑列)、清水英一(八木)、高田佳尚(市)、藤原広規(神代)、山崎正人(三原倭文)、前田幸一(三原志知)、波戸崎直弘(福良)、田中正秀(賀集)、松井浩一郎(北阿万)、大住武義(潮美台)、阿部能久(阿万)、泉丈夫(灘)、神邊武(沼島)

編集室から

昨年の5月にバトンを受けてから1年間、たくさんの人と関わり、助けていただきながら、楽しく広報紙づくりをすることができました。どうもありがとうございました。このたび次の方にバトンタッチすることになりました。

- ③中尾暢(アグリ淡路)、桐原一浩(アグリ淡路)▽女子シングルス①南つ子(西淡T・K・M)②三宅真裕子(迷球会)③濱口静(西淡クラブ)、榑本奈歩(アグリ淡路)



この貴重な経験を今後の職務で活かし、頑張っていきます。(S)

4月から気持ちのこもった熱いバトンを引き継ぎ、広報編集を担当することになりました。まだまだ力不足ではありますが、すばらしい南あわじ市の魅力をみなさんにお伝えできるようがんばりますのでよろしくお願いします。(河尻)

お店のバナー広告を出しませんか？

5月1日(土)～7月31日(土)の3か月間の「限定期間中」にお申し込み頂いた人には、月額の広告掲載料が通常料金の半額となります。契約は3か月以上から承ります。年間契約もご相談できますので、まずはお電話をお待ちしています。

あなたのホームページへリンクするバナー広告

[ビジットカウント]
トップページへの訪問者数

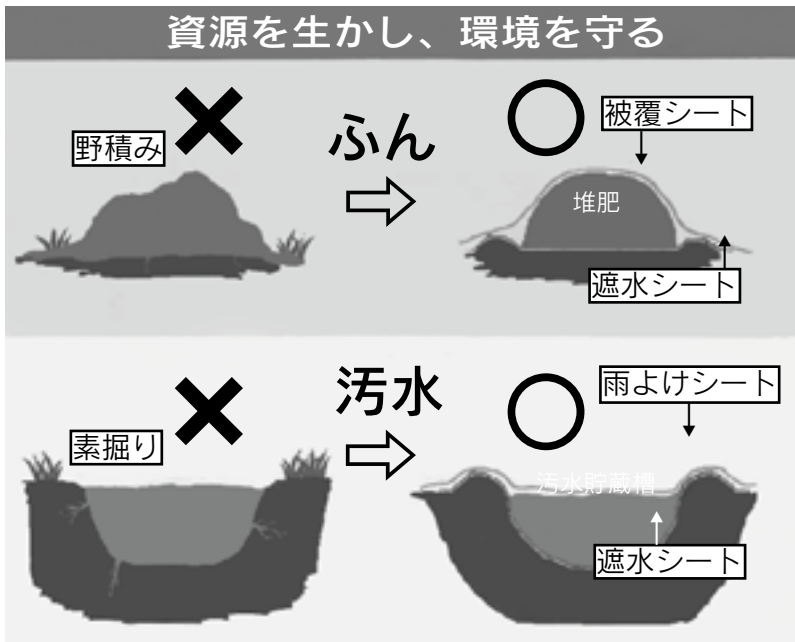
区分	月平均数
21年度	12,253件
※21年度総ページビュー	月平均183,793件

●バナー広告の詳しい情報は、市ホームページでもご覧いただけます
図情報課 ☎43-5003 / ☎43-5103 (平日のみ対応)
mail:kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp URL:http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp

家畜排せつ物の堆肥化

家畜ふん尿の野積み・投棄は絶対禁止!

家畜のふん尿中には肥効成分が豊富に含まれています。とはいえ生のまま農地に入れてしまうと、ふん尿の中に含まれていた雑草の種子が発芽して作付作物と喧嘩して、悪影響が出てしまいます。こういった悪影響を取りのぞくため家畜ふん尿の堆肥化を行います。堆肥化の目的はこれだけではなく、臭気が強くて、水分が多くベトベトとして汚物感のある生ふんから、臭気や汚物感を少しでも取りのぞき、使用者や周辺環境に悪影響を与えないようにすることも理由です。最近では、人の健康や環境に対する配慮が強く求められるようになってきています。次にあげている点に特に気をつけてください。



▲シートなどを利用した簡易処理の例

堆肥を田畑に入れるとき 天候に留意するとともに、早急に鋤き込むなど、近隣の迷惑にならないよう注意してください。

家畜ふん尿の野積み・投棄は絶対禁止です! してださい。家畜ふん尿は家畜排せつ物法により、適切な処理をするように定められています。適正処理などの義務を履行せず、行政の「命令」を受けても改善しない場合は、最高50万円の罰金が科せられます。

図農林振興課 ☎43・5025

みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
○施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい

どんな仕事でもご相談下さい

南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083

広告

『あなたの笑顔をみたいから...』

車の安全を守る為に、私達が全力サポートします!!

お近くの黄色看板が目印の自動車整備工場へ

兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック



広告

募集

慶野松原荘アルバイト

① 応接員

夏季アルバイトも募集中

- ▽業務内容 客室・宴会の準備や接客、掃除など
- ▽応募資格 高校卒業以上
- ▽勤務時間 午前10時～午後10時の間で3時間以上
- ※出勤日は前日までに連絡
- ▽賃金 時給880円
- ※学生は850円

② 慶野松原海水浴場管理員

- ▽業務内容 海水浴場監視・その他管理に伴う作業など
- ▽応募資格 高校卒業以上
- ▽期間 7月上旬～8月下旬
- ▽国民宿舎慶野松原荘
- ☎36・3391

市営住宅入居者

- ◆政令月収15万8千円以下対象（小学校就学前の子供のいる世帯等は、21万4千円以下）
- ▽四季の丘団地（阿万塩屋）1戸、C棟4号、3LDK、単身不可、平成16年度建築。家賃月額2万5100円

4万9400円、駐車1台
月額2500円（屋根付き5000円）

▽津井団地 津井

1戸、B棟1号（メゾネット）、3K、単身不可、昭和59年度建築。家賃月額1万4800円
2万9100円

- ◇申込締切日 5月14日（金）
- ◇公開抽選日 5月25日（火）
- 午前10時。西淡保健センター
- ◇申込先 総合窓口センター
- ◆政令月収15万8千円超、48万7千円以下対象

※随時募集のため、先着順

▽四季の丘団地（阿万塩屋）

1戸、D棟3号（メゾネット）、3LDK、単身不可、平成16年度建築。家賃月額6万1800円、駐車1台月額2500円（屋根付5000円）

- ◇申込先 総合窓口センター
- ▽都市計画課 ☎37・3016

市消費生活センター消費生活相談員（1人）

▽業務内容 契約などの消費生活相談、多重債務相談などをを行います

▽条件 消費生活相談員の養成講座（初級）を姫路市で6月～11月の間で、座学研修を40日、実地研修を10日受講（研修費無料）

▽申込締切 5月10日（月）

▽市民課 ☎43・5023

放課後子ども教室

ボランティアスタッフ

▽内容 放課後、子どもと一緒に折り紙を折ったり昔遊びをしたり、活動します。

▽場所 津井幼稚園、三原志知・西淡志知・阿万地区公民館、灘小学校、西淡公民館

▽申込先 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

海洋スポーツ教室

指導補助員（1人）

▽雇用期間 6月末～10月中旬

▽勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

▽賃金 時給870円。通勤手当支給。各種保険に加入

▽勤務先 教育委員会、B&G海洋センターなど

▽応募資格 市内在住の60歳以下で普通自動車運転免許、小型2級船舶免許を所持し、パソコンの基本操作が可能な人

▽申込期間 5月6日（木）～14日（金）

▽申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入の上、郵送または持参

▽選考方法 面接試験

▽申込先 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

ご案内

消費者生活相談

▽内容 契約など消費生活相談・多重債務相談

▽相談日 毎週月・火・木・金曜日

▽時間 午前9時～午後4時（昼休み1時間を除く）

▽場所 市役所三原庁舎

▽市消費生活センター ☎43・5099

戸別所得補償モデル対策

戸別所得補償モデル対策の制度概要と転作台帳（6部複写）の記入注意点を、4月30日（金）からCATVで放映します。ご覧ください。

▽市民課 ☎43・5025

新鮮な野菜・魚介類の販売

「地産地消」の直売所

◆うずしお朝市

▽日時 毎月第4日曜日

午前9時～正午

▽場所 福良漁業協同組合

（駐車場は旧福良中学跡地）

▽内容 魚介類など

▽市民課 ☎52・0064

◆さんちゃん市

▽日時 年中無休

午前9時～午後5時

▽場所 淡路ファームパーク

イングリッドの丘入口横

▽内容 野菜・果物・加工品

▽市民課 ☎43・2882

◆しつお朝市

▽日時 毎週日曜日

午前8時～10時

▽場所 倭文まちづくりの丘

（しつお団地上）

▽内容 野菜・果物

▽市民課 ☎46・0301

◆幡多の朝市

▽日時 毎週日曜日

午前7時～11時

▽場所 菅農拠点センター

横（榎列上幡多）

▽内容 野菜など

▽市民課 ☎42・1169

◆いらかの里青空市

▽日時 毎週日曜日

午前9時～午後4時

▽場所 豊公園

（西淡三原インテア前）

▽内容 野菜・海産物ほか

▽市民課 ☎36・2117

午後1時30分～3時30分

▽場所 南淡公民館

▽身体障害者生活支援センター ☎22・5444

●ねんきん定期便

国民年金、厚生年金の被保険者の皆さまへ、誕生月にねんきん定期便が送られています

【定期便の内容】

- ① 年金加入期間
- ② 年金加入履歴
- ③ 年金見込み額
- ※受給要件に満たない人、年金受給者は除く

●年金相談

▽日時 6月4日（金）
午前11時～午後3時

▽場所 南淡公民館

※予約制、先着36名

▽市民課 ☎43・5023

④ 保険料納付状況など

▽ねんきん定期便の相談 ☎0570・058・555

5月の無料相談



法律相談（先着9人）

- ◆内容 市顧問弁護士による相談
- ◆日時 11日（火）・25日（火）13:30～16:30
- ◆場所 三原市民センター 小会議室
- ◆申込 市民課 ☎43-5023 予約必要

行政相談

- ◆内容 行政相談委員による相談
- ◆日時 13日（木）13:30～15:00
- ◆場所 三原市民センター 小会議室
- ▽市民課 ☎43-5023

夜間電話法律相談

- ◆内容 弁護士と精神保健福祉士による電話相談
- ◆日時 9日（日）・23日（日）17:00～21:00
- ◆場所 兵庫県弁護士会 ☎078-341-9600

司法書士会による相談

（無料登記・法律相談、予約不要 ※先着順）

- ◆日時 18日（火）10:00～12:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎（多重債務相談、予約不要 ※先着順）
- ◆日時 24日（月）10:00～12:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ▽司法書士川端英雄事務所 ☎62-3206

行政書士による相談（先着3人）

- ◆内容 農地法・相続・契約関係
- ◆日時 10日（月）13:30～15:30
- ◆場所 県洲本総合庁舎（予約必要）
- ◆申込 ☎42-5355（行政書士奥野一喜）

教育相談

- ◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
- ◆日時 10日（月）13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎（予約必要）
- ◆申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」 ☎22-4152

不動産無料相談

- ◆内容 一般相談、不動産トラブル
- ◆日時 毎月第2火曜日 13:00～16:00
- ◆場所 宅建取引業協会淡路支部
- ◆申込 ☎24-0088 予約必要

女性問題相談（DV、セクハラなど）

- ◆内容 女性の相談員による面接相談
- ◆日時 21日（金）13:00～16:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込 淡路さわか県民相談室 ☎0120-36-7830 予約必要

テレビ電話による法律相談

- ◆日時 毎週平日木曜日 13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込 淡路さわか県民相談室 ☎0120-36-7830 予約必要

5月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日 曜日	時間	場所
愛育班活動	20 木	9:30～12:00	沼島総合センター

● A型リハビリ教室

内容	日 曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする人を対象(要予約)	28 金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日 曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	7 金	9:00～10:30	三原保健センター
	10 月		緑保健福祉センター
	17 月		西淡保健センター
	24 月		南淡福祉保健センター

● 個別健康教室

内容	日 曜日	時間	場所
糖尿病予防教室。糖尿病要注意者で64歳までの人が対象。(月1回、要予約)	7 金	8:40～11:30	三原保健センター
	10 月		緑保健福祉センター
	17 月		西淡保健センター
	24 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日 曜日	受付時間	場所
強い歯・幼児フッ素塗布 (19年2月・19年8月生)	14 金	13:00～13:15	
2歳児歯科健診 (20年2月生)	21 金	13:00～13:15	緑保健福祉センター
母親学級	20 木	13:15～13:30	
遊びの教室	13 木	9:30～(予約制)	
発達支援相談	13 木	13:30～(予約制)	
育児相談 (21年3月生) (21年10月生)	7 金	1歳2か月児	西淡保健センター
	10 月	13:00～13:15	南淡福祉保健センター
	17 月	7か月児	緑保健福祉センター
	24 月	13:30～13:45	三原保健センター
3歳児健康診査 (19年4月生)	25 火	12:30～12:45	
1歳6か月児健康診査 (20年10月生)	11 火	12:30～12:45	
10か月児健康診査 (21年7月生)	18 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
4か月児健康診査 (22年1月生)	6月1日(火)が健診日		
食育講座赤ちゃん栄養サロン (21年12月生)	27 木	9:45～10:00	

※各教室・相談のお問い合わせは、健康課 ☎ 44-3004) までお願いします。

時間外診療病院			
曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

休日応急診療所 (広域消防南淡分署横 ☎53-1536)			
診察日	9:00～16:30		19:00～22:30
5月 2日(日)	西 口 弘 医師	橋 田 友 孝 医師	
5月 3日(月)	横 山 龍 治 医師	前 田 昌 己 医師	
5月 4日(火)	福 原 正 博 医師	真 野 博 文 医師	
5月 5日(水)	福 原 正 博 医師	宮 崎 美 枝 医師	
5月 9日(日)	村 野 謙 一 医師	西 口 弘 医師	
5月16日(日)	浦 瀬 巖 医師	富 本 喜 文 医師	
5月23日(日)	大 鐘 稔 彦 医師	友 清 龍 一 郎 医師	
5月30日(日)	穀 内 勇 夫 医師	日 笠 久 美 医師	

休日小児救急診療 (県立淡路病院)		
診察日	担当医師	備 考
5月 2日(日)	平 山 毅 医師	受診前に電話をおかけください。 ☎23-2700 担当医は都合により変更になることもあります。
5月 3日(月)	植村幹二郎 医師	
5月 4日(火)	田 中 一 宏 医師	
5月 5日(水)	富 本 康 仁 医師	
5月 9日(日)	奥 村 司 医師	
5月16日(日)	大 橋 明 医師	
5月23日(日)	田 中 一 宏 医師	
5月30日(日)	平 山 毅 医師	

● 運動教室

内容	日 曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ体操 (要予約)	28 金	13:30～15:00	緑保健福祉センター

町ぐるみ健診(転入者)

平成22年3月1日以降に転入した人

町ぐるみ健診(特定健診、各種がん検診等)の受診を希望する人は「申込」が必要です。健康課(☎44-3004)までご連絡をお願いします。

健診の期間 7月～9月

※詳しい日程は、先月の「広報南あわじ4月号」をご確認ください



禁煙週間

期間 5月31日(月)～6月6日(日)

テーマ 女性と子どもをたばこの害から守ろう
5月31日は「世界禁煙デー」で、この日から始まる1週間を禁煙週間としています。喫煙による健康への影響や未成年者の喫煙防止、受動喫煙の防止について考えてみましょう。

● 阿波踊り体操 (いずみ会主催)

内容	日 曜日	時間	場所
阿波踊り体操	6 木	10:00～	緑保健福祉センター



受けていますか? 子どもの予防接種

お母さんから赤ちゃんにプレゼントした病気に対する抵抗力(免疫)は乳児期に自然に失われていくので、子ども自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。予防接種で免疫をつけ、感染症にかからないように予防しましょう。☎健康課 ☎ 44-3004

予防接種はできるだけ受けておきたい

予防接種は、病気に**感染する前に免疫を獲得**して、病気に感染した時の重症化や後遺症などのリスクから体を守るために行います。

子どもの積極的な接種を推奨

子どもは発育と共に外出の機会が多くなり、感染症にかかる可能性も高くなります。子どもには積極的に受けさせましょう。

種類		接種率	接種時期
ポリオ	1回目	98.2%	生後3～90か月未満※
	2回目	97.7%	
BCG	—	98.4%	生後3～6か月未満※
3種混合(1期)	1回目	97.2%	生後3～90か月未満※
	2回目	97.2%	
	3回目	96.9%	
	追加	87.1%	
麻疹・風疹	1期	95.1%	1～2歳未満※
	2期	96.2%	H15.4.2～H16.4.1生
	3期	98%	H8.4.2～H9.4.1生
	4期	88.6%	H3.4.2～H4.4.1生

※調査対象＝平成21年度3歳児健診受診者

個別接種が原則(集団接種はポリオのみ)

市では定期予防接種を行っています。対象者には個人に通知を送っています。

■定期予防接種

麻しん風しん、三種混合(ジフテリア・百日ぜき・破傷風)、日本脳炎、BCG、二種混合(ジフテリア・破傷風)、ポリオ

予防接種は体調のよい時に受けるのが原則です。日頃から保護者はお子さんの体質、体調など健康状態によく気を配ってください。そして気にかかることがあれば、あらかじめかかりつけ医や健康課にご相談してください。

安全に予防接種を受けるために、予防接種や病気についてきちんと理解しておくことも大切です。有効性や接種方法をよく確認して受けるようにしてください。

市指定医療機関での予防接種

定期予防接種を受けられる市指定医療機関は、市ホームページに掲載しています。昨年度から一部変更になっています。3月までに配布された医療機関名簿をお持ちの人はホームページでご確認いただくか、健康課までお問い合わせください。

接種費用

無料

申し込み

申込方法

市指定の医療機関へ**直接予約**が必要です。(ポリオは集団接種のため申込不要)

持参

予診票(シールの貼ってあるもの)・母子手帳・体温計
※指定医療機関以外での接種を希望する人は、接種希望日の10日前までに健康課へご連絡ください

日本脳炎の接種

今年4月からは以下の対象の子どもには、積極的に日本脳炎の接種を受けさせましょう(※)。接種は市指定の医療機関への直接予約が必要です。問い合わせは健康課までご連絡ください。

定期の予防接種スケジュール1期

対象の子ども

生後6か月～90か月未満

初回接種(2回)

3歳を目安に接種

追加接種(1回)

初回接種後、約1年後(4歳を目安に接種)

※平成17年の国の勧告で、日本脳炎ワクチンの接種の積極的な勧奨を差し控えていましたが、今年度から**生後90か月未満の子どもに対する予防接種(1期)には積極的な勧奨**を行うことになりました

阿那賀診療所
☎39-0668

(月・水・木曜日)
9:00～12:00
14:00～17:00
(火・金曜日)

9:00～12:00
16:00～17:00

伊加利診療所
☎39-0886

(火・金曜日)
14:00～15:30

灘診療所
☎56-0655

(月・金曜日)
9:00～12:00
14:00～17:15
(火・木曜日)

9:00～12:00
午後＝往診・検査

沼島診療所
☎57-0030

(月～金曜日)
9:00～12:00
14:00～17:15

●催し(①・②・⑤親子広場、③・④ママ広場)

行事名	日時・場所	内容
①交通安全教室	10日、10:30～ 働く婦人の家	—
②体育館で遊ぶ	14日、10:00～ 松帆活性化センター	上履き持参
③メモリアル ヘアづくり	17日、10:00～ 働く婦人の家	300円、先着15組、針・白糸・は さみ・化繊綿・ボタン持参
④牛乳パック チェアづくり	17日、10:00～ 働く婦人の家	100円、先着20組、布ガムテー プ・布持参
⑤キャラ弁づ くり	21日、10:00～ 働く婦人の家	3歳以上、300円、先着10組弁当箱、 お茶、エプロン、三角巾、お箸持参

●自由あそびのコーナー (平日9:00～16:00)

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム) 自由な時間に親子で遊ぶことができます。



◀お母さんと一緒に手あそび



◀新設の「ふれあいプレイルーム」



4月12日、「子育て学習・支援センター」のオープニングイベントが開かれました。あいにくの大雨の中でしたが、60組の親子が参加し会場は熱気に包まれました。

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名	5月の開設日	場所	時間
みどり	7,12,19,21,26,28	緑保健福祉センター	10:00～
せいだん	6,11,13,18,20,25,27	西淡保健センター	～
みはら	7,14,19,26,28	働く婦人の家	11:30
なんだん	6,11,13,18,20,25,27	南淡公民館	

●年齢別ふれあいひろば

ひろば名	対象	開催日	時間	場所
ひよこ	0歳児	17日	13:30～	緑保健福祉センター
りす	1歳児	24日	10:00～	働く婦人の家
うさぎ	2歳児	24日	10:00～	働く婦人の家
ぞう	3歳児	24日	10:00～	働く婦人の家

●お問い合わせ

子育て学習・支援センター ☎42-7703
9:00～16:00

今年もリトルファーマーズを開催

リトルファーマーズ(子ども農業体験)

学校の枠を越えた友人や世代を越えた大人と一緒に農業体験を行う小学生を募集します。春には苗・稲を植え、夏と秋に収穫します。

対象 市内小学3～6年生

農業やものづくりに興味があること

※詳細は、市内小学校を通じて案内を配布します。

この体験では、農業生産を通じて地域の人とふれあい、ものづくりの大変さや大切さ、楽しさを学んでもらいます。そして、農業への興味、労働の対価としての収穫の喜びを学んでもらいます。



(上)田植え体験(下)稲刈り体験

園生涯学習文化振興課☎ 37-3020



◀芋ほり体験



●人 口 52,012人(前月比+128人)

(男) 25,111人(前月比+56人)

(女) 26,901人(前月比+72人)

●世帯数 18,509世帯(前月比+22世帯)

※平成22年4月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
浦川 勇紀(榎 列)	桐本 典子(松 帆)	3月20日
奥濱 良一(阿 万)	市川 梓(神 代)	3月21日
神田 一英(北阿万)	土井さやか(福 良)	3月21日
小林 裕典(広 田)	菅沼 法子(愛知県)	3月25日
増田 龍治(賀 集)	近藤 陽香(榎 列)	3月25日
吉川 登(市)	光永 昌代(市)	3月25日
榎本 正浩(神 代)	米田 真里(神 代)	3月31日
明尾 晋平(京都府)	伊達 美和(宝塚市)	4月1日
齋藤 集(津 井)	土井 靖子(津 井)	4月1日
武田 涉(榎 列)	前田 初恵(西宮市)	4月1日
長谷 優弥(倭 文)	白土麻由奈(神 代)	4月1日
倉本 泰志(松 帆)	近藤 沙織(淡路市)	4月3日
桐本 優(松 帆)	眞野あかね(北阿万)	4月6日
矢野 秀航(大阪府)	今田 裕子(榎 列)	4月6日
大谷 和広(市)	畝 明子(洲本市)	4月12日
土井 有基(阿 万)	幹田明日菜(神戸市)	4月12日
宮本 直輝(福 良)	永山 愛里(洲本市)	4月14日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日
長手 茂隆	59	神 代	3月17日
奥田 秀子	76	広 田	3月19日
白瀬 正	82	賀 集	3月22日
石田しげみ	93	神 代	3月23日
魚谷くにこ	98	賀 集	3月23日
田中みする	86	志 知	3月23日
谷池千津江	88	津 井	3月23日
松下眞三郎	84	松 帆	3月23日
川本あい子	85	阿那賀	3月24日
土井 久子	83	神 代	3月24日
沼田 秀和	63	神 代	3月24日
郷野 一美	68	倭 文	3月27日
豊原みさ枝	97	志 知	3月27日
白瀬たまゑ	94	賀 集	3月28日
鍛冶山美智子	83	倭 文	3月29日
籠池 憲行	60	広 田	3月30日

氏名	年齢	地区	死亡日
小坂元洋子	74	神 代	3月30日
道上 定春	83	津 井	3月30日
太田 正子	76	福 良	3月31日
伊吹貞次郎	71	松 帆	4月1日
大屋さつき	73	志 知	4月1日
泊 武夫	72	福 良	4月1日
堀川ふじの	90	市	4月2日
池本 道雄	97	阿 万	4月4日
江本さだこ	92	神 代	4月4日
黒田 弥生	73	阿那賀	4月4日
沼田 道弘	76	神 代	4月4日
村上 寅一	93	阿 万	4月4日
伊勢あさみ	81	湊	4月5日
井上 義昭	93	津 井	4月6日

氏名	年齢	地区	死亡日
廣瀬 豊久	64	神 代	4月7日
嶋本 昌明	69	松 帆	4月8日
松山 久二	81	阿 万	4月8日
片山 正吉	95	市	4月9日
北岡千枝子	71	志 知	4月9日
阿部ウメコ	80	阿 万	4月10日
出口はつ子	94	八 木	4月10日
富山たまゑ	80	榎 列	4月10日
阿部 利治	80	阿 万	4月11日
坂本 陽弘	77	志 知	4月11日
倉本 保	78	松 帆	4月12日
松下 幸史	53	市	4月13日
橋田 光子	86	市	4月14日
阿萬 公二	62	北阿万	4月15日

平成22年4月15日までの受付分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください

広報クイズ

青く光を放っているのは、
体長2mm程度の海に住む微生物です。この微生物は
ウミ○○○と呼ばれ、海の宝石とも例えられることがあ
ります。波の
穏やかな阿
万海岸や伊
毘海岸にも
生息してい
ます。○○
○に入るカ
タカナは？



▲阿万海岸(特殊な仕掛けで採取してます)

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード
1,000円分をプレゼント！(当選は発送をもっ
て発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、
⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感
想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募メ 切 5月10日(月) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛

(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

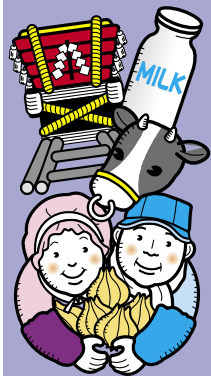
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード
バーコードリーダーで読み
取りお申込みできます



地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



自然観察公園オープン

新ちゃん公園



▲ため池の一部には、水中生物が住みやすいよう整備がされています

市新に4月3日、自然観察公園「新ちゃん公園」がオープンしました。ここは以前からため池として利用されていましたが、ゴミや土砂が堆積し環境の悪化が進んでいたため、県のは場整備事業の一環で整備が行われました。同公園の名前は地元住民が親しみやすいようにと、地名からとつて名づけられました。公園はため池の一部を利用し、水辺の環境を保全するため、メダカやスズエビ、ヨシ、ハスなど多くの動植物の生息・生育の場が設けられています。その他子どもたちが自然学習の際、観察や調査ができる階段を整備した「ミニため池」も作られました。同公園管理者代表の北内秀明さんは、「今後もこの公園を利用しイベントなどを開催し、子どもたちに自然の大切さを伝えていきたい」と話しています。

イングランドの丘



▲専用のバリカンで毛を刈ります

伊加利の獅子が装い新たに復活

伝統芸能復活

4月11日、伊加利八幡神社で春祭りが行われ、修繕された獅子による獅子舞が奉納されました。

同地区の獅子は、頭は黒塗りで胴体の麻布に馬の毛を巻きつけているのが特徴です。黒毛の雄と白毛の雌、2対の獅子が和太鼓の演奏に合わせて舞いを披露し、会場を沸かせました。

村上明祭礼団長は、「今後も地域の活性化につなげるため、この生まれ変わった獅子



▲新調された獅子で華麗な舞いが披露されました

ヒツジの毛刈りショー

イングランドの丘で4月10日、ヒツジの毛刈りショーが行われました。ショーは温かなる季節に毎年恒例のイベントとして開催され、来場者の人気を集めています。ヒツジは毛を伸ばしたままだと病気や熱中症になってしまうため、この時期に毛刈りが行われます。約10分で作業が終了し、体重約50kgのヒツジから5kgの毛が刈り取られました。「この羊毛はクリスマスイベントの際、リースの材料として使用するほか、今後更に用途を模索していきたい」と飼育関係者は話していました。

全国大会に出場



〔左から2人目〕林裕子さん(神代)
〔右端〕林雄一郎さん(神代)

※3月21日、福島県で開催

◆全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会

中尾 玲華さん(三原中)
中川 さつきさん(三原中)
長岡 正大さん(三原中)
坂 莉奈さん(神代小)



※3月27日～30日出場

▲3月24日、壮行会が市役所中央庁舎で行われました

初めての「3地区合同だんじり唄フェスタ」

古津路・北浜・西路の3地区合同



▲力強いだんじり唄や太鼓などが披露されました

地域間の垣根を越えて祭りの活性化と交流を図ろうと、松帆の古津路・北浜・西路の3地区では、今回初めて檀尻を一堂に集わせて祭礼団や子ども会によるだんじり唄や太鼓、獅子舞の共演を行いました。それぞれの地元の祭りが行われる4月4日午前、松帆活性化センターに集まり、賑やかに唄や太鼓を披露し合って盛り上がりを見せました。

この企画は、3地区の祭礼団の代表が話し合い、実行委員



▲松帆活性化センターに檀尻が集い賑わいを見せました



▲熱戦を繰り広げる選手たち(大会結果は13頁)

県議会議員賞受賞

狭間 美季さん(阿万)

重度障害のある狭間美季さんが、「県障害者芸術・文化祭美術工芸作品公募展」書の部で入賞。「独りじゃない。いつも一緒」との想いを込め、136cm×70cmの和紙に「一緒」と書きました。



▶週1回通う「アリストスタジオ夢(洲本市)」で母和美さんと一緒に

成人式大賞「優秀賞」受賞



▲表彰式に出席した山口敬敏実行委員長

新成人式研究会が主催する「第10回成人式大賞2010」で、実行委員会を中心に企画・運営を行った南あわじ市成人式が「優秀賞」に選ばれ、埼玉県で表彰を受けました。

淡路吹奏楽団、広田中学校と合同コンサート

ジョイントコンサート



▲合同演奏する淡路吹奏楽団と広田中学校吹奏楽部

淡路吹奏楽団(吉田育造団長)が3月28日、広田中学校吹奏楽部と合同でジョイントコンサートを開催しました。

同楽団は、市内を中心とした吹奏楽愛好家が集まり、年に1度の定期演奏会や訪問演奏などを行っています。近年、

地元で演奏する機会が少なかったことから、共通の指揮者である山田高嗣さんが指導する広田中学校吹奏楽部と合同コンサートを企画しました。コンサートで

は、同楽団が「ジャパニーズグラフィティ14」嵐メドレー」などを演奏した後、広田中学校がスピッツのチェリーなど4曲を演奏。最後に合同演奏を行い、訪れた約100人の観客を沸かせました。



▲総勢50人による合同演奏が行われました

少女バレー大会を開催

第7回サンちゃんカップ

第7回サンちゃんカップ・南あわじ近府県交流バレーボール大会が3月20日～21日、三原健康広場など7会場で行われました。試合には、島内外72の少女バレーボールチームが出場。大きな声を互いに掛け合い、一生懸命にボールを追いかけて、手に汗握る白熱した試合を繰り広げました。

大会関係者は、「一人でも多くの児童が、バレーを続けこれからのバレー界を支えてもらいたい」と話していました。



5月1日(土)~31日(月)

淡路瓦400年祭

歴史を重ねて400年、「淡路瓦400年祭」が津井地区を中心に開催します。窯元巡りや瓦割り体験、鬼瓦・コースターづくり体験、電動アシスト付レンタサイクル「旅チャリ」の貸出しなどが行われます。

オープニングセレモニー「火入れ式」

・5月1日(土)8:00~ 達磨窯 (津井)

レッテルラリー開催

・5月17日(月)~30日(日)

瓦を出荷する際に使うあて紙『レッテル』を各窯元で配布します。集めた枚数に応じて淡路玉ねぎが当たる抽選会に参加できます。

グランドフィナーレ

・5月30日(日)14:00~

餅まきや郷土料理のふるまいが産業文化センターにて行われます。

☎ 産業文化センター ☎ 38-0201

鬼瓦づくり体験(定員各20人)

5月16日(日)9:00~、13:00~
費用3,000円、要申込



市 (いち)

『続三原郡史』

地名の由来

その11

市子(いちこ)が集団で住んでいた地域…

仲野安雄著『淡路常盤草』

でいたことによるとされた。

に、「旧国府の市といふ古の国府の地なり。市場の址あり、因つて名つく」とある。この説が後の『淡路草』、『味地草』に引き継がれ、今日に至っている。しかし、文献上の初見は、『護国寺文書』のうち室町初期の「八幡宮置米寄進目録」に「五升 市 新左衛門」とある。市村(大字)の市場(小字)に鎮座する夷社(事代主神社)の創建について「淡路草」は、慶長年間(1596~1614)に、日向国宮崎出身の山口伝兵衛という人が故郷の産土神夷社を勧請して祀った旨を記し、その子孫は、寺内村宮地に移住したが、伝兵衛が、最初に住んでいたところは、山口町(小地名)とよばれていて、伝兵衛の子孫は、当社の宮座での席次は、庄屋の次という慣例である旨を記している。

和歌森太郎博士は、『淡路島の民俗』のなかで、市村という地名は、市子(神巫〔女〕・みこ)が集団で住ん

第7編 各説 地名の改変
三原郡の大字と冠称の由来から抜粋
見逃せない!
三原郡域遺跡! 必見の書!

三原郡域遺跡! 必見の書!

市長公室 ☎ 43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp